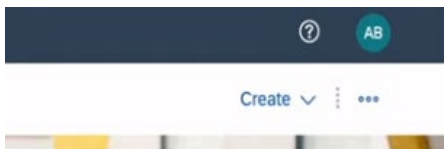
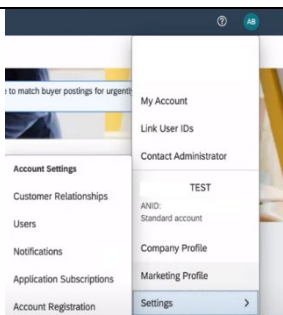


アカウント管理者の変更

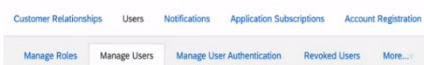
従業員が離職または組織内で異動する際は、場合により、アカウント管理者の役割をユーザー間で再割り当てする必要があります。アカウント管理者だけが実行できるアクションが多数あるため、この役割は組織のアカウントの管理に不可欠です。**役割を別のユーザーに再割り当てできるのは、現在のアカウント管理者のみです。**これは、以下の手順で実行できます。



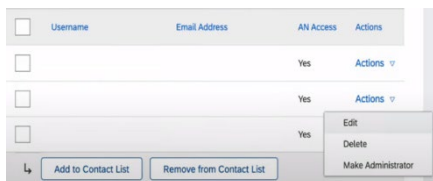
Aribaアカウントで、画面の右上隅にあるユーザープロフィールアイコンをクリックします。



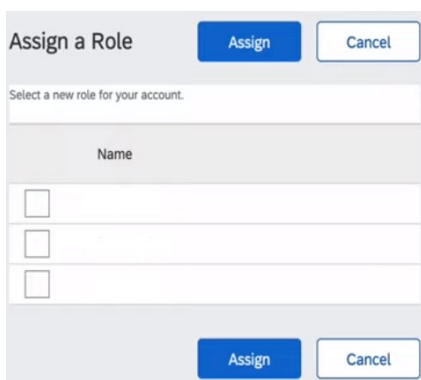
ドロップダウンメニューから、「Settings(設定)」、「Users(ユーザー)」の順に選択します。



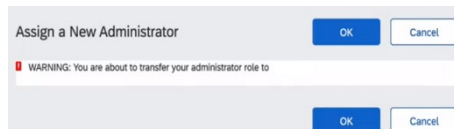
アカウント設定ページで、「Manage Users(ユーザーを管理)」タブをクリックします。



画面下部に、このアカウントにアクセスできるすべてのユーザーのリストが表示されます。アカウント管理者の役割を割り当てるユーザーの右側にある「Actions(アクション)」ボタンをクリックし、利用可能なオプションから「Make Administrator(管理者に指定)」を選択します。



現在のアカウントに新しい役割を選択するよう求められます。少なくとも1つのオプションを選択し、「Assign(割り当て)」をクリックします。



再度プロンプトが表示され、変更を確定するよう求められます。「OK」をクリックして、役割の変更を確定します。アカウントから自動的にログアウトされ、変更が完了します。再度ログインすると、ご自身に対して選択した新しい役割のみが有効となります。